

当院を受診していた患者さんのご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	進行がん患者のがん悪液質に伴う栄養関連症状とオピオイド誘発性便秘の実態調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	愛知医科大学看護学部(基礎看護学)
研究責任者	准教授 山本 恵美子
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	栄養サポートを受けている進行がん患者のオピオイド誘発性便秘に対する排便マネジメントの実態を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2018年4月1日から2019年3月31日までの期間に、愛知医科大学病院の緩和ケアチームが診療し、オピオイドを使用した患者さん
研究の方法	通常の診療中にカルテに記録された栄養学的指標情報、排便に関する看護ケア記録を用いて評価・分析します。栄養学的指標などを用いて分析します。詳しい研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手や閲覧できます。ご希望になる場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2021年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：患者さんの年齢、性別、病名、栄養学的指標等、利用する情報から、お名前などの個人を特定できる個人情報とは削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2021年1月末までに下記のお問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学看護学部 基礎看護学 (担当者：准教授 山本恵美子) 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 13371)

